



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和6年12月13日（金） 岐阜県発表資料		
担当	担当者	電話番号
外国人活躍・共生社会推進課	亀山・尾関	内線 2561 直通 058-272-1483 FAX 058-278-3527
(公財) 岐阜県国際交流センター	高橋・夏厩	直通 058-214-7700 FAX 058-263-8067

災害時の外国人支援に係る研修を実施します

近年、能登半島地震等の大規模災害や風水害等が激甚化・頻発化する中、当県の外国人県民数は今年6月に7万人を超え過去最高を記録し、災害時における外国人支援の重要性がより一層高まっています。

この状況を踏まえ、東日本大震災の際、「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター」のセンター長を経験された^{どいよしひこ}土井佳彦氏を講師に迎え、県内市町村職員等を対象に、過去の災害における外国人支援の課題を踏まえて、災害時にどのように外国人支援を行えばよいか、演習形式を交えた研修を下記のとおり実施します。

記

- 1 日時 令和6年12月17日（火）9：20～11：30
- 2 場所 岐阜県庁1階 ミナモホール（岐阜市藪田南2丁目1番1号）
- 3 対象 市町村職員（多文化共生担当、防災担当等）及び国際交流協会職員
- 4 講師 NPO法人多文化共生リソースセンター東海 代表理事 土井 佳彦

5 内容

【座学】

- ・多文化対応防災の概要
- ・過去に発生した災害における外国人支援の課題
- ・多言語支援ツールの紹介
- ・岐阜県災害時多言語支援センターの役割と機能

【演習】

- ・避難所での運営を想定した多言語支援ツールの活用（演習）

※詳細の内容については、講師との打合せにより変更する可能性があります。